講座№16305（改）

子ども・専門講座５

乳幼児のこころと子育て

－ すこやかな成長・発達のために －

★2016年度は、集中講座として開催いたします★

**昨年まで夜間講座として開催していた講座を、今年度は集中講座として小倉清先生にご企画いただきました。**

**これまで受講機会のなかった皆さまも、お申込みいただければ幸いです。　　　　　　　　　　　（事務局より）**

**期　　日：2016年 9月24日（土）～ 25日（日）**

**受講対象：教育・医療・相談・福祉・保育などの各機関・現場等で子どもに関わる方々、**

**ならびに大学生・大学院生など本テーマに関心のある方**

**定　　員：80名**（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください）

**受 講 料：１2,０００円**（税込み）　※昼食は各自お手配ください

**主　　催：公益財団法人　明治安田こころの健康財団**

**会　　場：明治安田こころの健康財団　講義室**※詳細地図は受講証に添付いたします

**東京都豊島区高田３-１９-１０　　 03-3986-7021**

ＪＲ山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約７分

**近年「赤ちゃん学会」が発足し、更に「胎児学」という学問も長足の進歩をとげつつある。これらは人間理解のひとつの方法として、胎児、新生児、そして乳幼児についてもっと学ぼうという新しい動きのひとつとしてみることができよう。他方、保育園・幼稚園などで、お友だちとうまく遊べない子、集団行動に入れない子、乱暴をする子、おちつきがない子たちがふえている。また育児の場面では、育児不安が強い親や、子どもを虐待してしまいそうで怖いと訴える親がふえている。それにともない保育や心理臨床の場では、子育て支援の必要性や支援のあり方が切実な問題として問われている。**

**そこで本講座では、まず乳幼児のこころの発達について理解を深め､ついで､人の生涯教育の視点から、子どもを養育する立場にある様々な人々の生き方、考え方、人としての心のありようにも思いを巡らし、かつ家族のあり方、家族支援のあり方についても考えてみる。更には子育て支援の実際についても考えてみたい。かくして、人の成長・発達、そして生き方全体を包括的にとらえて考えてみたい。**

**小 倉　 清【クリニックおぐら　院長】**

≪*プログラム* ≫

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日程 | 時　 間 | テ　ー　マ | 講　 師（敬称略） |
| ９  月  ２４  日  （土） | 13:00～15:00 | 乳幼児のこころの発達 | クリニックおぐら　院長  　　　　　　　　　　小　倉　　　　清 |
| 15:15～17:15 | 子どもとおとな間の  健全な反発性と子別れ | 早稲田大学人間科学学術院　教授  　　　　　　　　　　根ヶ山　　光　一 |
| ９  月  ２５  日  （日） | 10:00～12:00 | 育児期の家族と家族支援  －家族療法の観点から－ | ＩＰＩ統合的心理療法研究所　顧問  　　　　　　　　　　平　木　　典　子 |
| *12:00～13:00* | *昼　　 食　（各自でおとりください）* | |
| 13:00～15:00 | 親子としてともに育つ時期の  子育て支援の実際 | クリニック川畑　院長  　　　　　　　　　　川　畑　　友　二 |
| 15:15～16:15 | 受講者の皆さまと講師との対話 | （前　掲）　　　小　倉　　　　清  （前　掲）　　　川　畑　　友　二 |

**※時間割・テーマ等は、多少変更となる場合があります。その際はご了承願います。**